

ZOOMによるオンライン講演



演題 図画工作科における主体的・対話的で  
深い学びの視点からの授業改善

「予測困難な時代に、一人一人が未来の創り手となる」と2016(平成28)年12月中教審答申に示されました。2020年の世界的な新型コロナ感染拡大はまさに、その予測困難な時代の到来です。現代の子供たちが社会や世界に向き合い関わり合い、自分の人生を切り拓けるようにするために、図画工作科における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をどう行ったらよいかを存分に語っていただきます。



□日時 2020(令和2)年 **12月20日(日)**  
14:30開場/15:00開会~17:00予定

□場所 ZOOM会場 [事前申込 定員100名]

□講師 **小林 恭代氏**  
文化庁参事官(芸術文化担当)付 教科調査官  
文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官  
国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官

□小林恭代氏のプロフィール  
千葉大学教育学部小学校教員養成課程卒業。千葉県公立小学校教諭、千葉大学教育学部附属小学校教諭、千葉県四街道市立栗山小学校教頭などを経て令和2(2020)年4月現職。  
平成29(2017)年学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業等協力者、令和元(2019)評価規準、評価方法等の工夫改善に関する調査研究協力者。

□備考 ※ 日本美術教育連合の会員でなくても参加できます。  
※ 12月6日(日)までは「会員」優先、以後先着順です。

※【重要】申込に際し、著作権保護の観点から「録画・録音・撮影等を行わない誓約」を必須でお願いいたします。

□運営 美術教育連携交流委員会  
山口 喜雄(元宇都宮大学教授)  
橋本 光明(すみだ北斎美術館館長)  
長田 謙一(首都大学東京客員教授)

□連絡先 nobuoya@cc.utsunomiya-u.ac.jp 山口喜雄  
□主催 公益社団法人日本美術教育連合 理事長  
大坪 圭輔(武蔵野美術大学教授)



[掲載図柄の引用：文部科学省発行「実行！新学習指導要領」ポスター(力編)]

**事前申込みが必要です！参加費無料**

※ 詳細は、日本美術教育連合の公式ホームページを必ずご確認ください。

→ <https://insea-in-japan.or.jp/index.html>

※ お申込は、こくちーずからお願いいたします。→ <https://kokucheese.com/event/index/605056/>

